

一般質問（要旨）

市議会ホームページにて一般質問の録画配信と会議録を公開しています。詳細は16ページをご覧ください。

れいめい

池田 憲彦 議員

コロナ後のスポーツ振興について

（質問） コロナ後のスポーツ振興に向けて、運動施設の整備・活用について問う。

（答弁） 運動施設はスポーツの基盤であると考えており、快適で安全安心な運動施設の環境整備に取り組んでいる。既存の運動施設の大規模な改修を行う機会には、ニーズに対応する施設の整備などを検討するとともに、より多くの市民がスポーツに参画する機会を提供できる場となるよう、引き続き関係課との連携を密にして、運動施設の整備と充実に取り組んでいく。

その他の質問 ○生徒指導



自由民主党
鈴鹿市議団

森 喜代造 議員

カーボンニュートラル社会の実現について

（質問） 脱炭素の取り組みと今後について問う。

（答弁） 設立した地域新電力会社は、再生可能エネルギーである清掃センターでの廃熱を利用した電力に加え、市内の太陽光発電所などから電力を調達し、令和5年4月から本庁舎をはじめ市の47施設に供給する予定である。また、市内のカーボンニュートラルの実現に向け積極的に取り組んでいくために、ゼロカーボンシティの表明と、県内初の誓約自治体として「世界首長誓約／日本」への署名も行った。

その他の質問 ○ゴミ政策 ○犯罪被害者等の支援 ○学校の教育課題



市民の声

中西 大輔 議員

都市計画と公共交通

（質問） 公共交通に持続的に財源を配分するため「身近な地域で生活する」という視点から、地域づくりや8包括の区割り地図に、買い物や医療、金融機関の空白地域などを重ねて検討するとともに、公民連携にも取り組んではどうか。

（答弁） 身近な地域で生活サービスが効率的に提供できるように努める。商店や商業施設、医療機関の立地状況やサービス内容を整理した地図を活用しながら、市民との意見交換などを積極的に行い、実態・ニーズ把握に努めるとともに、関係者間の情報共有や連携を強化していく。



諸 派
（日本共産党）

石田 秀三 議員

フラワーロードの管理について

（質問） 県営広域農道整備事業で設置されたフラワーロードは、鈴鹿市西部を南北に縦断し、四日市市から鈴鹿市、亀山市に至る道路で、現在各市の市道とされている。三重県道とすべく、3市と県とで協議されたい。

（答弁） この道路は25年の期間を要した事業で、完成した一定区間ごとに市道として認定してきた。地域交通の基盤として複数の自治体をつなぐ広域の重要な幹線道路で、県による管理が望ましいと認識している。3市と県との協議を進め、要望していきたい。

その他の質問 ○小規模校の問題



諸 派
（日本共産党）

高橋 さつき 議員

生活交通(地域公共交通)について

（質問） 地域公共交通は、市政アンケート調査において満足度が最下位であり、高齢者や免許を持っていない方が買い物・病院への移動手段に困っている。一ノ宮地区の実証実験は1便当たり約1人、1人当たりの経費が5,400円と残念な結果である。市が主体となり予算を増やし、予約制の相乗りワゴン車（オンデマンドバス）を巡らせるべきではないか。

（答弁） 関係者一体となって、利便性の高い地域公共交通の実現に向けて取り組んでいく。

その他の質問 ○高齢者の難聴の支援



市民クラブ

藪田 啓介 議員

道路横断について

（質問） 信号機のない横断歩道を歩行者が横断しようとしている場合、運転者は一時停止をする義務があるが、本市の取り組みはどうか。また、通学路に簡易な人感センサーを利用した注意喚起システムを導入してはどうか。

（答弁） 横断歩道における歩行者の安全確保は重要な課題であり、現在、通学路における横断旗の設置や、交通安全教室などの取り組みを行っている。また、横断者感知式注意喚起システムについては、費用対効果などを調査研究していく。

その他の質問 ○人名外字問題

